

令和7年度 年間指導計画 1学年【美術科】

月	単元・題材 指導目標 ()は時数	観 点	評 価 材 料
4月	「出会いと広がり」(6) ・作品鑑賞 ・色との出会い～色彩の基本・仕組み～ ・平塗りの技法	観点1 知識・技能 形や色の性質及びそれらが感情にもたらす効果や造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 作品カード
5月	様々な作品や身近にある美術を鑑賞し、対話する活動を通してそれぞれの作品に込められた主題や表現上の工夫、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きなどについて考えさせ、味方や感じ方を深めさせる。また、今後の表現や鑑賞を支える色や描画材の知識を身に付けさせる。	観点2 思考・判断・表現 美術の造形的なよさや美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫、美術文化などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を広げる。	<input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品
		観点3 主体的に学習に取り組む態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする。	<input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品
6月	「身近なものを見つめて」 ・様々な目的のスケッチ ・芸術家のスケッチ ・デッサンの基礎知識～静物デッサン～ ・相互鑑賞	観点1 知識・技能 形や色彩などの感情効果や造形的な特徴などを基に身近なものの美しさを全体のイメージで捉えることを理解し、描画材(鉛筆、水彩絵の具)の特性や生かし方を身に付け、意図に応じて工夫して表現する。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 発言の内容
7月	気になったものを素早く描きとめるスケッチや作品作りのための発想を記録しておくアイディアスケッチと、様々な目的のスケッチがあることを学ばせる。クロッキーやデッサンの活動を通して対象を観察し、特徴や感じたことを表せるようにする。	観点2 思考・判断・表現 自分の心情などを基に主題を生み出し、形や色彩の効果を生かした創造的な構成を工夫し、表現の構想を練る。また、作品のよさや美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などを考え、見方や感じ方を広げる。	<input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 発言の内容
		観点3 主体的に学習に取り組む態度 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に心情などから主題を生み出し創意工夫して表現する学習活動や、作者の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする。	<input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> 鑑賞シート
9月	「楽しく伝える文字のデザイン」(10) ・デザインの扉を開こう ・生活の中のデザインの働き ・レタリング	観点1 知識・技能 形や色彩、材料などの性質およびそれが感情にもたらす効果や造形的な特徴などを基に、デザインのよさや美しさを全体のイメージで捉えることを理解し、意図に応じて工夫しながら見通しをもって表現する。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 作品カード
10月	・色の整理と感情効果、配色の工夫 ・作品制作と相互鑑賞	観点2 思考・判断・表現 「視覚で伝えるオノマトペ」というテーマを基に主題を生み出し、形などの感情効果や分かりやすさと美しさの調和などを考えながら表現の構想を練る。また、伝達のデザインの美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などを考え、見方や感じ方を広げる。	<input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品
11月	身の回りにある文字のデザインを採集して鑑賞し、形や色に込められた意図や工夫を考える活動を通して、生活の中の美術の働きに気付かせる。「視覚で伝えるオノマトペ」というテーマを基にして主題を生み出し、伝達の効果と美しさなどの調和を考えて表現の構想を練り、材料の特性などから制作の順序を考え、見通しをもって表すことができるようにする。	観点3 主体的に学習に取り組む態度 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に心情などから主題を生み出し創意工夫して表現する学習活動や、作者の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする	<input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品

12月	「遊び心の形」(12) ・立体制作の基礎知識 ・リアリティの追求とオリジナリティ ・作品制作と相互鑑賞 モチーフの形や色、質感などの特徴に着目し、作品化する活動を通して普段見慣れたものに別の価値を与える柔軟な発想力を身に付ける。また、仲間の作品や芸術作品からユーモアや意外性、作者の創造性などの見方を深めさせるとともに、身の周りのものを多角的に眺める態度や造形活動を楽しむ心を育む。	観点1 知識・技能 形や色彩、材料などの感情効果や造形的な特徴を理解し、粘土の特性や生かし方を身に付け、意図に応じて工夫して表現する。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 作品カード
1月		観点2 思考・判断・表現 見立ての面白さと造形を生かした創造的な工夫を作品に落とし込み、心豊かに表現する構想を練る。また、作品のよさや美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などを考え、見方や感じ方を広げる	<input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品
2月		観点3 主体的に学習に取り組む態度 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に主題を生み出し創意工夫して表現する学習活動や、作者の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする。	<input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> PDCAシート <input type="checkbox"/> 作品
3月			